



ISO 9001:2000
QR00247



QMS Accreditation
R041



本社・工場取得

発行日 平成19年6月21日

発行責任者 堀清憲

目次:	①松原産業防火訓練	②染料物語	③社員紹介
-----	-----------	-------	-------

①松原産業防火訓練

6月6日に防火訓練を実施いたしました。

毎年行っている防火訓練ですが今回の訓練では、南越消防組合による協力の下で大掛かりな訓練となりました。実際に工場で火災が発生してしまうと社員だけでなく付近住民の方たち、そして何よりお客様に御迷惑をおかけしてしまいます。弊社の火に対する取り組みを知っていただくため、訓練の際は付近住民の方々等に回覧板などで告知し、見学も自由にしてもらいました。化学工場という特殊な環境での火災に対応する消火訓練が初めての新入社員たちは、驚きと、発泡スチロール工場での火災の怖さを実感し、ベテラン社員たちは、改めて気持ちを引き締める訓練になりました。



9時30分 予備発泡室より出火。作業員が現場に急行し、現場確認の上事務所へ火災発生連絡。これを受け、社内アナウンスで緊急通報(訓練)を行った。社内アナウンスと自衛消防隊員の指示に従い、非常通路を使用し社内から西駐車場へ集合。予定通り避難終了した。避難訓練中には、自衛消防隊による初期消火活動も行われ、消火栓を使用し、本格的な訓練を行う事ができた。

社内・消防署に緊急連絡！



自衛消防隊の消火活動の様子

消防車5台・隊員およそ20名という大規模な訓練となりました。



消防隊特殊消火班による消火活動の様子

松原産業自衛消防隊員の感想

隊長:重川富男
南越消防署の協力による本格的な訓練で緊張感があり、隊員たちも気を引き締めて訓練にあたってくれました。



隊員:若杉誠
今回が訓練初参加で分からないことばかりで戸惑ったけど、なんとか隊員としての役割は果たせたと思います。



松原産業は以前、工事の溶接の火花が元で火災を出してしまった経験があります。『今後二度と火災を起さない。』私たちは常にそう考え、火の取り扱いについては、細心の注意を払っています。例えば、社員はもちろんなのですが、工事に入って頂く業者の方々にも、火気使用申請書や、喫煙に関する誓約書を提出して頂いております。また、休日の火気を使用する工事の場合、消火器や水の入ったバケツを用意し、必ず数人の社員が監視をしています。それほど発泡スチロールは燃えやすい素材なのです。。。少し怖い言い方をしてしまいましたが・・・火の取り扱いを間違えなければ、低コストで優秀な省エネ素材なのです。

②染料物語 第5回 植物染料の食用色素としての歴史

おいそな食品には色がついてますね、今回はこの色素のことについて書いてみました。19世紀後半に合成色素の工業的生産が始まる前から有色天然物を食品の着色の目的で古くから利用していました。江戸時代以前は小豆、ゴマ、栗などの植物で着色が行われており、江戸時代以降からは和菓子の発達もあり、食品加工技術が大いに進歩しました。当時はベニバナ、クチナシ、シソ、小豆、ウコン、ブドウ、黒ゴマなどが着色に用いられたようです。現在では、工業生産された天然系色素の使用が主流となっていますが、それらの中には古くから食品の着色に使用されてきた天然物が原料として利用されているものがたくさんあります。「色、味、香り、栄養」は食品の4大要素です。この中の一つが欠けても食品の価値は半減してしまいますね。



営業部長 広田勝男

ベニバナ黄色素	黄色	菓子・飲料・麺類・漬物・冷菓等
クチナシ黄色素	黄色	中華麺・漬物・冷菓・水産加工・加工乳等
ウコン色素	黄色	蒲鉾・ウインナーソーセージ・漬物・栗・魚卵等
シソ色素	赤～赤紫	しょうが・梅漬け・キャンディ・等
クチナシ青色素	青藍色	飴・冷菓・練わさび・飲料・漬物等



③社員紹介 営業の新人 西村真吾 & 辻岡直貴

はじめまして(^-^)/今年3月に揃って入社した西村と辻岡です。

今月号よりパイナル通信編集委員として参加させていただきます♪

入社して3ヶ月が経ちましたが、まだまだ慣れない日々が悪戦苦闘中です。すでに伺わせて頂いたお客様もいらっしゃいますが、まだお会いしていないお客様も暖かく迎え入れてくださいますようヨロシクお願いします！！



営業部
辻岡直貴 西村真吾

編集後記

梅雨の季節です。しかしながら、今年の入梅は例年になく遅い。雨にぬれた紫陽花も綺麗なのですが…降る物は降ってもらわないといろんな所に影響が出でしまう(ー;)発泡スチロールの箱を使用するスルメイカも、一雨ごとに大きくなると言われていたりするんです。早く大きくなってな～って感じですよ。。

今回のパイナル通信1ページ目の記事は、西村&辻岡が作りました。できればどうですか??上々だと思いませんか?親バカならぬ上司バカなのでしょうか…(^-;)少なくとも私の創刊号の編集より「上手だなあ」って思いました。それと、「負けちゃいかん!」とも思いました。パソコンスキルはすでに…

これからも編集委員3人で、面白いパイナル通信を発行して行く所存でございます。

皆様、体調には十分注意していただき、今月もがんばって行きましょう。では、また…

休業日のご案内 2007年7月

堀清憲

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	⑦
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	⑮	17	18	19	20	⑳
⑳	23	24	25	26	27	28
㉑	30	31				

松原産業株式会社

営業品目

スチロール成型品、パイナルコンテナ
パイナルフォーム、染料、工業薬品
包装資材、接着剤、高分子凝集剤

本社工場 福井県越前市矢放町4-7
和田山工場 兵庫県朝来市和田山町野村
電話:0778-22-0848 FAX:0778-24-4790
Eメール:info@matsubara-sangyo.jp
HP:http://www.pinalform.jp